

令和5年度 能登町立鶴川小学校 前期（I期）学力向上プラン

年間のゴールの姿

進んで課題に向き合い、根拠・理由を明確にして表現する子

1 授業づくり

(1) 現状と課題 (R)

児童生徒の課題	現状と要因・根拠となるデータ
題意に沿った適切な表現を使って説明することができない。	<p>[現状と要因]</p> <p>○検証問題の平均は全校ではある程度できている。                      △題意に沿った適切な表現を使って説明する力が児童に付いていない。                      →授業の際に題意の把握を教師主導で行っている。                      →教師が適切な表現での説明を児童の言葉から引き出していない。</p> <p>[根拠となるデータ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 後期目標「正しい表現を使って説明を書いている」78%</li> <li>・R4 後期検証問題                          (1年 100%・2年 50%・3年 36%・4年 90%・5年 79%・6年 100%)</li> <li>・R4 県評価問題(正しい表現を使う問題 50%)</li> </ul>

(2) 計画と実行 (P・D)

具体的取組	評価項目	評価
<p><b>根拠・理由を明確にさせ、関連付けた表現ができるようにする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の曖昧な表現や不足している表現を、より適切に表現させるための問い返し発問</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何を表しているのかな？（意味を問う）</li> <li>・それは、どこを見ればいかな？（ヒントを問う）</li> <li>・どうしてそうなるのかな？（理由・根拠を問う）</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・類似問題や誤答の提示による、理解を深めるための問い返し発問</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本当にこの考え方でいいのかな？（否定的に返す）</li> <li>・どうしてこの考え方ではいけないのかな？（理由・根拠を問う）</li> <li>・どんな考え方をしたのかな？（理由・根拠を問う）</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果検証（ノート検証）                          「適切な表現で説明している」70%</li> <li>・実施検証（マネジメントウィーク）                          「適切な表現になるための問い返しをしている」70%</li> <li>・研究授業（参観シート）                          「適切な表現で説明している」70%</li> <li>・検証問題                          「条件に沿って適切に表現している」70%</li> </ul>	<p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p>

(3) 検証と改善 (C・A)

月	評価項目（誰が、いつ）	結果	取組の成果○・課題▲
4	<input type="checkbox"/> 参観シート(5年提案授業)		
5	<input type="checkbox"/> 参観シート(6年研究授業) <input type="checkbox"/> マネジメントウィーク(3週) <input type="checkbox"/> ノート検証(学担 4週) <input type="checkbox"/> 検証問題(学担 5週)		
6	<input type="checkbox"/> 参観シート(2年研究授業) <input type="checkbox"/> マネジメントウィーク(3週) <input type="checkbox"/> ノート検証(学担 4週)		
7	<input type="checkbox"/> 検証問題(学担 2週) <input type="checkbox"/> ノート検証(学担 3週) <input type="checkbox"/> 児童アンケート(学担 3週)		



<b>前期（I期）取組の成果○・課題▲</b>



2 基盤づくり

目標	具体的取組	評価
学習に向かう姿勢、相手の話を聞く姿を整えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最後まで話を聞くことを徹底する。</li> <li>→「聞き方あいうえお」を意識させる。</li> <li>→ ペア・グループ学習を取り入れ、相手の考えを理解することができるようにする。</li> </ul>	

